

平成 23 年度
東京海洋大学 海洋工学部
個別学力検査 数学 試験問題

1 (配点 25 点)

行列 $A = \begin{pmatrix} 1 & 4 \\ 4 & 1 \end{pmatrix}$ に対し, $A^n = \begin{pmatrix} a_n & b_n \\ c_n & d_n \end{pmatrix}$, $p_n = \frac{a_n}{c_n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とおく.

- (1) 数学的帰納法を用いて, $a_n = d_n$ および $b_n = c_n$ が成り立つことを示せ.
- (2) p_{n+1} を p_n を用いて表せ.
- (3) $q_n = \frac{1}{p_n - 1}$ とおくとき, q_{n+1} を q_n を用いて表せ.
- (4) 数列 $\{p_n\}$ の一般項を求めよ.

2 (配点 25 点)

$AB = 4$, $BC = 5$, $CA = 6$ であるような $\triangle ABC$ において, $\angle BAC$ の二等分線と辺 BC の交点を D , 辺 CA の中点を E , 線分 AD と線分 BE の交点を F とする.

- (1) 内積 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC}$ を求めよ.
- (2) $\overrightarrow{AD} = t\overrightarrow{AB} + (1-t)\overrightarrow{AC}$ ($0 \leq t \leq 1$) とおくとき, 内積 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AD}$ および $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{AD}$ を t を用いて表せ.
- (3) t の値を求めよ.
- (4) $AF : FD$ を求めよ.

3 (配点 25 点)

a を正の定数とする。関数 $f(x) = x(a - x)$, $g(x) = x^2(a - x)$ に対し, 2 つの曲線

$C_1: y = f(x)$, $C_2: y = g(x)$ を考える。以下の問いに答えよ。

ただし, $\int x^3 dx = \frac{x^4}{4} + C$ (C は積分定数) を用いてよい。

- (1) $g(x)$ の極値を a を用いて表せ。
- (2) $0 < a \leq 1$ とする。 C_1 と x 軸で囲まれた図形の面積が, C_2 と x 軸で囲まれた図形の面積の 3 倍になるとき, a の値を求めよ。
- (3) $a > 1$ とする。2 曲線 C_1 , C_2 で囲まれてできる 2 つの図形の面積が等しくなるとき, a の値を求めよ。

4-I, **4-II** どちらかを選択

4 - I (配点 25 点)

a を定数とする。放物線 $C: y = x^2 + a$ 上の点 $(t, t^2 + a)$ ($t > 0$) における接線 l が原点を通過する。直線 l に関して y 軸と対称な直線を m とする。

- (1) a を t を用いて表せ。
- (2) y 軸と直線 l のなす角を θ $\left(0 < \theta < \frac{\pi}{2}\right)$ とするとき, $\tan 2\theta$ を t を用いて表せ。
- (3) 直線 m の方程式を t を用いて表せ。
- (4) 放物線 C と直線 m が接するとき, t の値を求めよ。
- (5) (4) のとき, 放物線 C を直線 l に関して対称移動した曲線を C_1 , 直線 m に関して対称移動した曲線を C_2 とする。 C, C_1, C_2 で囲まれた図形の面積を求めよ。

4 - II (配点 25 点)

$0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において, 曲線 $y = \cos x$ と x 軸および y 軸で囲まれた図形を D とする。

- (1) D を x 軸のまわりに 1 回転して得られる回転体の体積 V_1 を求めよ。
- (2) 不定積分 $\int x \cos x dx$ と $\int x^2 \sin x dx$ を求めよ。
- (3) D を y 軸のまわりに 1 回転して得られる回転体の体積 V_2 を求めよ。